

新規牧草用ラップフィルムの効果確認試験



JAうらほろ

(有)ランドハート



黒試験品・白慣行品①



黒試験品・白慣行品②



黒試験品・白慣行品③

試験目的

新規国産ラップフィルムの効果確認

試験作物 及び品種

牧草

試験資材 及び数量(規格)

新規国産ラップフィルム(0.025mm×500cm×1800m) 黒 4本

慣行資材

中国製輸入ラップ(0.025mm×500cm×1800m) 白

資材使用期間

8月13日～11月末日

試験結果

(1)作業性について(慣行品との比較)

問題なくラッピング出来た。

慣行品よりもフィルムが厚く感じたが、糊の強度は同程度であった。

タカキタ社の機械で、4重巻きでラッピングし、ラップ1本で慣行品、試験品共に約10ロール作成できた。

(2)作物の生育状況または、収穫への影響

給餌する際のカビや腐敗などは特になし。

(3)栽培管理上の優位点あるいは問題点について

【優位点】：ロットがまとまった際は、国産品の中では安価に提供できる可能性がある。

【問題点】：慣行品の中国産ラップはかなり安価なので、価格差によっては切替えを検討出来ない。

(4)資材の強度・耐久性・崩壊性について

試験品は、1ロールを巻き終わりフィルムを切断する際に、フィルムが切れにくかった。

モニター感想

問題なくラッピング出来たため、価格次第では導入を検討する。

既存品は中国産輸入ラップでかなり安価であるため、国産品でどれだけ近づけるかが課題。

JA担当者の感想(内田担当)

ラッピング自体には問題はなかったが、本格的に使用する際は機械の方の微調整(カッティング)が必要。

国産品で品質の安定が期待出来ること、今回の試験結果に問題がなかったことから、担当者としても安心して提供できると感じた。

今後の使用について

継続して使用したい。